

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	食品安全に関するリスクコミュニケーション事業		担当部局庁	医薬食品局食品安全部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	企画情報課		吉岡 てつを		
会計区分	一般会計		施策名	IV-4-1 食品等の安全性を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品安全基本法第13条、食品衛生法第65条		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	リスク分析の全過程において、リスク管理機関(厚生労働省、農林水産省)、リスク評価機関(食品安全委員会)、消費者等の関係者がそれぞれの立場から相互に情報や意見を交換することにより、検討すべきリスクの特性やその影響に関する知識を深め、リスク管理やリスク評価を有効に機能させることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	食品安全委員会、農林水産省、消費者庁及び地方自治体等と連携しつつ、全国で幅広いテーマでの意見交換会を開催するとともに、ホームページやパンフレット等さまざまな媒体を活用して積極的に情報提供し、リスクコミュニケーション事業の評価等を行うなど、法律により実施することが国の責務とされているリスクコミュニケーションの充実を図り、その結果を食品安全行政に反映させる。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	15	13	12	10	9	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	15	13	12	10	9	
	執行額	8.9	6.1	8.9				
執行率(%)	59.5	46.6%	74.2%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(毎年度)	
	食品の安全に関する意見交換会への参加者に対するアンケート調査において、「内容について理解できた者」の割合		成果実績	%	90.8	88.3	88.3	80.0
			達成度	%	113.5	110.4	110.4	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	食品の安全に関する意見交換会の参加者数		活動実績(当初見込み)	人	1,839	1,167	1,790	—
					(—)	(—)	(—)	(—)
単位当たりコスト	①(413, 282円/1種類) ②(226, 048円/1回)		算出根拠	①教育用資材2種類の作成・発送費、計826,563円 ②厚生労働省単独開催の意見交換会4回の開催経費、計904,192円				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.4	0.3	—				
	職員旅費	1.9	1.9					
	委員等旅費	0.5	0.4					
	社会保障関係情報化業務庁費	7.0	6.0					
計	10	9						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	原発事故による食品中の放射性物質の問題など、食の安全は、国民の最も関心の高い分野の一つである。また、リスクコミュニケーションは、平成15年の食品安全基本法制定、食品衛生法改正により、国の責務として明文化されている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	リスクコミュニケーションは、平成15年の食品安全基本法制定、食品衛生法改正により、国の責務として明文化されている。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	意見交換会の開催にあたり、国運営や公益法人運営の会場が確保でき格安な料金で利用可能であったことなどにより、結果的に執行率が低くなっている。
資金の流れ、使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の一部に随意契約がある。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	単位あたりコストの削減に努め、事業を実施している。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	意見交換会では、意見交換の場やアンケートにより、即座に国民の声を聞けるため、速やかに食品安全に係る検討ができるなど、実効性の高い手段で実施している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	成果目標に対し、着実に実施している。
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	食品の衛生に関するリスク管理機関として、適切に事業を実施している。また、食品衛生法において、都道府県知事等は、住民に対し、リスクコミュニケーションを実施することとされており、適宜、自治体と連携して事業を実施している。
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 消費者安全施策企画推進経費(消費者庁)など	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。
点検結果	<p>意見交換会の開催にあたり、会場について国運営や公益法人運営の会場が確保でき格安な料金で利用可能であったともにも、開催地近辺に在住し旅費の支出が少なかった者がいたため、結果的に執行率が低くなっている。</p> <p>引き続き効率的な執行に努めるものの、食品安全行政に係る制度改正や食に関する予期せぬ事件が発生した場合には、国民の食の安全に関する意識が一層高まり、緊急にリスクコミュニケーションを行うことが必要となることが予想されるため、一定の予算の維持が必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業は、食品安全基本法等に基づき食品安全に関するリスクコミュニケーションの実施に必要な経費であるが、不用が生じており、執行状況を踏まえ適切な予算措置とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>リスクコミュニケーション手法の評価等のための調査検討費について、事業実績を踏まえ検討会費を見直したこと等による削減。(反映額: ▲1百万円)</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	348	平成23年行政事業レビュー	301

厚生労働省
8.9百万円

・食品の安全に関する意見交換会、説明会等の開催

【随意契約】

A 会場借料等
1.8百万円

9者

・会場借料、貸切バス、資料作成

【旅費、謝金】

B 意見交換会等パネリスト
0.9百万円

22者

・意見交換会等の講演、
パネリスト

【事務費】

C 事務費
6.2百万円

12者

・職員旅費、速記、消耗品費

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円以上の案件はなし				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円以上の案件はなし				
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	百万円以上の案件はなし				
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	パンフレット印刷製本	0.5	随意契約	
2	(株)新梅田研修センター	会場等借上	0.3	随意契約	
3	(株)新梅田研修センター	会場等借上	0.2	随意契約	
4	(財団)星陵会	会場等借上	0.2	随意契約	
5	(財団)星陵会	会場等借上	0.2	随意契約	
6	関東図書(株)	パンフレットデザイン	0.1	随意契約	
7	公益財団法人 福島県産業振興センター	会場等借上	0.1	随意契約	
8	(株)大隅タクシー	バス借上	0.1	随意契約	
9	静鉄ジョイステップバス(株)	バス借上	0.05	随意契約	
10	十勝バス(株)	バス借上	0.04	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	出席旅費	0.05		
2	個人A	出席旅費	0.04		
3	個人B	出席旅費	0.04		
4	個人C	出席旅費	0.04		
5	個人D	出席旅費	0.03		
6	個人E	出席旅費	0.03		
7	個人D	出席旅費	0.03		
8	個人F	出席旅費	0.03		
9	個人G	出席旅費	0.03		
10	個人C	出席謝金	0.02		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパ(株)	梱包・発送	0.19	随意契約	
2	(株)JTB首都圏 BTO新橋営業所	旅費	0.08	随意契約	
3	(株)JTB首都圏 BTO新橋営業所	旅費	0.08	随意契約	
4	扶桑速記印刷(株)	速記	0.07	随意契約	
5	神戸総合速記株式会社	速記	0.06	随意契約	
6	扶桑速記印刷(株)	速記	0.06	随意契約	
7	(株)JTB首都圏 BTO新橋営業所	旅費	0.06	随意契約	
8	扶桑速記印刷(株)	速記	0.05	随意契約	
9	(株)JTB首都圏 BTO新橋営業所	旅費	0.05	随意契約	
10	神戸総合速記株式会社	速記	0.03	随意契約	